

国道10号 門川日向拡幅

4車線化のお知らせ

(木原交差点～赤岩新橋間 延長0.8km)

国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所が整備を進めてきた国道10号門川日向拡幅の(木原交差点～赤岩新橋間)延長0.8kmが4車線化されますのでお知らせします。

- 開通日 **平成26年 3月14日(金) 15:00**
- 開通区間 国道10号 日向市財光寺
木原交差点～赤岩新橋間 延長：約0.8km

※今回の4車線化に伴う式典等は予定していません。

【国道10号 門川日向拡幅により期待される効果】

- ・産業支援：日向ICまでのアクセス性が向上します！
- ・交通安全：道路利用者の交通安全性が向上します！
- ・医療支援：地域の救急医療活動が強化されます！

※今後、継続的な調査を行い、開通後の交通量や整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

お問い合わせは、下記までお願いします。

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

Tel : 0982-31-1155

副所長(道路) 中川 英一 (内線205)、調査第二課長 渡邊 賢一 (内線451)

【概要】

今回の4車線化区間の位置図

位置図



○ 今回の4車線化区間は、門川町から日向市に至る延長12.8kmのうち、日向市財光寺地区の木原交差点～赤岩新橋までの区間の延長 0.8kmです。

門川日向拡幅
L=12.8km

凡 例

- 門川日向拡幅区間
- 高速自動車国道
- 国道直轄管理区間
- 国道県管理区間

詳細図

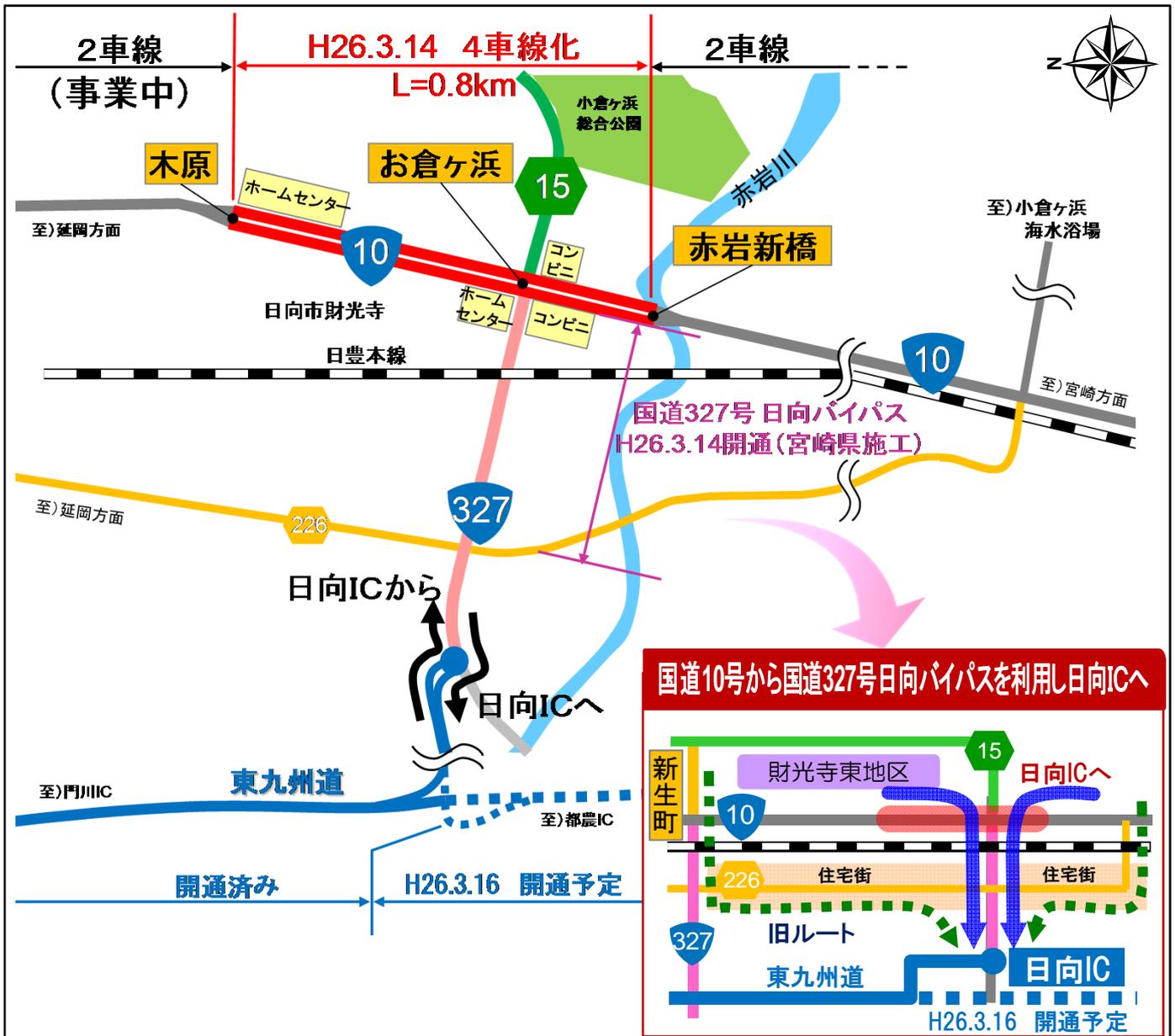


凡 例

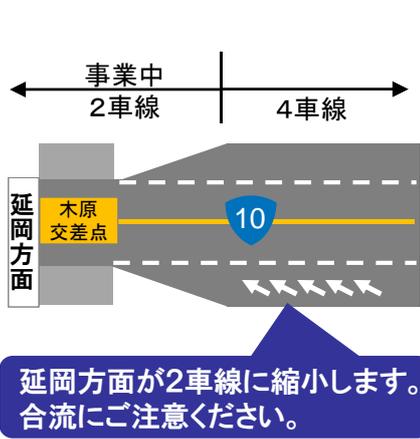
—	高速自動車国道
—	国道直轄管理区間(2車)
—	4車線拡幅済み区間
—	事業中区間
—	国道県管理区間
—	主要地方道
—	主要地方道(暫定2車)
—	一般県道

【概要】

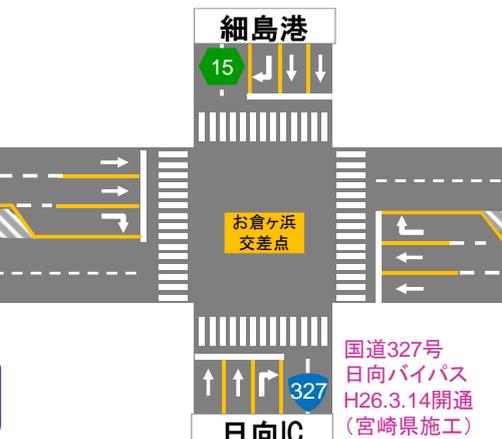
今回の4車線化区間の案内図



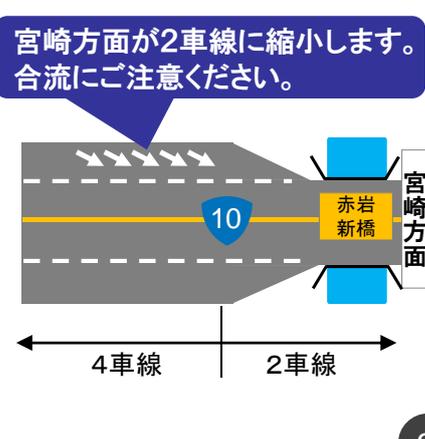
木原交差点の案内図



お倉ヶ浜交差点の案内図



赤岩新橋付近の案内図



【概要】

門川日向拡幅の事業概要

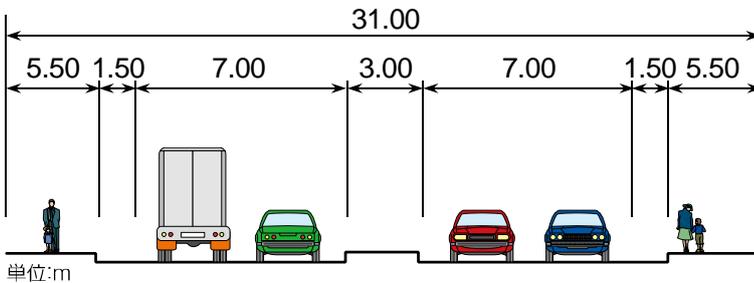
事業概要

門川日向拡幅事業（L=12.3km）は国道10号の交通渋滞や交通安全性の課題の解消及び高速ICへのアクセス向上等を図り沿線地域の発展に貢献する事業です。これまでL=12.8kmのうち10.5kmが整備済みでしたが、今回延長0.8kmが4車線で整備されます。

国道10号 門川日向拡幅

- 事業着手：昭和45年度 ○ 延長：L=12.8km ○ 設計速度：60km/h
- 区間：自；宮崎県東臼杵郡門川町加草 ～ 至；宮崎県日向市大字平岩
- 車線数：4車線

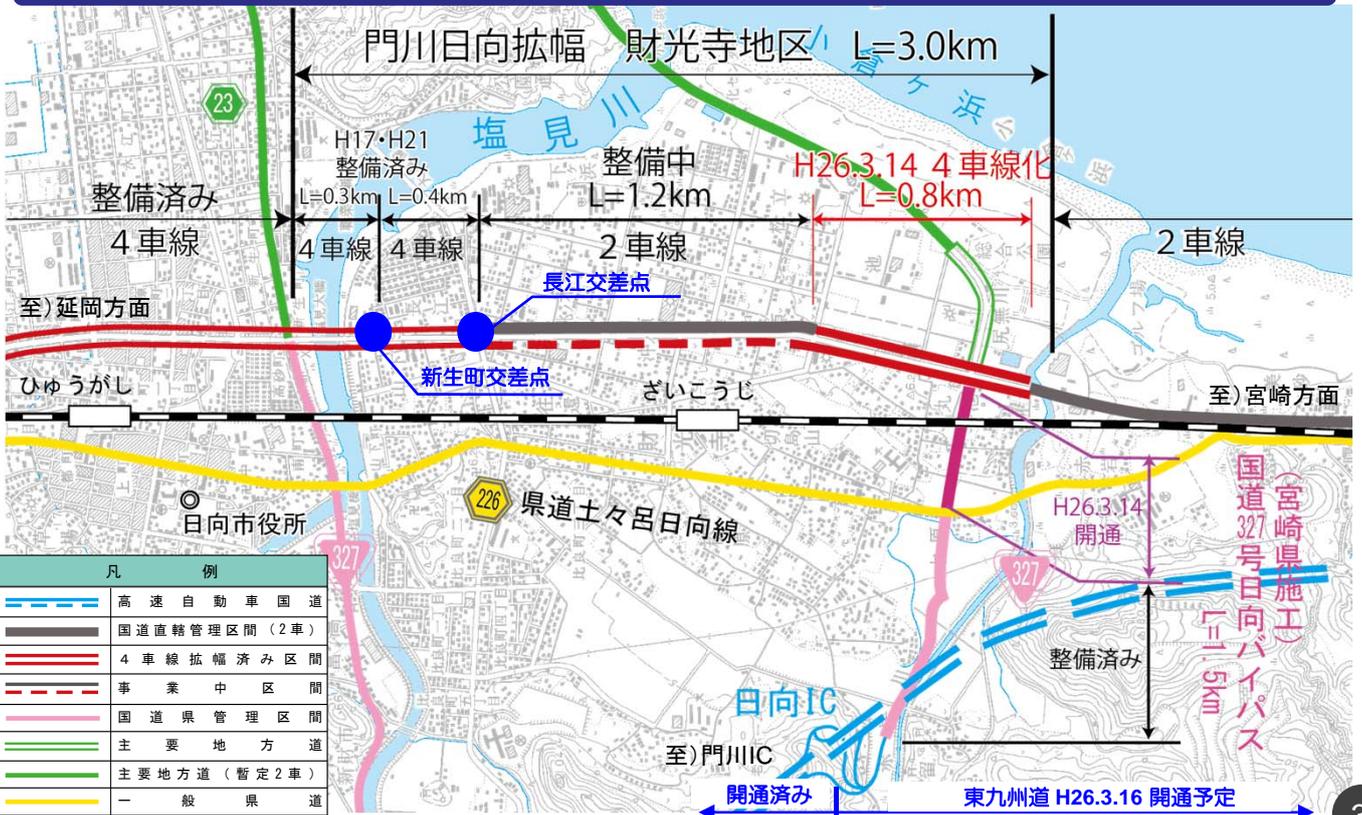
標準断面図



▼事業経緯

昭和45年度	事業化
平成12年度	財光寺地区用地買収着手
平成14年度	財光寺地区工事着手
平成17年度	新生町交差点付近4車線化（L=0.3km）
平成21年度	長江交差点付近4車線化（L=0.4km）
平成25年度	木原交差点～赤岩新橋4車線化（L=0.8km）

平面図



【産業支援】 日向ICまでのアクセス性が向上します！

- 国道327号日向バイパス（宮崎県による整備）と合わせて利用することで、**東九州道日向ICへのアクセス性が大幅に向上します。**
- 「重点港湾 細島港」から信頼性の高い新たなアクセスルートが確保され、**物流効率化、港を中心とした産業振興を支援**することが期待されます。

東九州道 日向ICへのアクセス性が大幅に向上

細島港 重点港湾指定

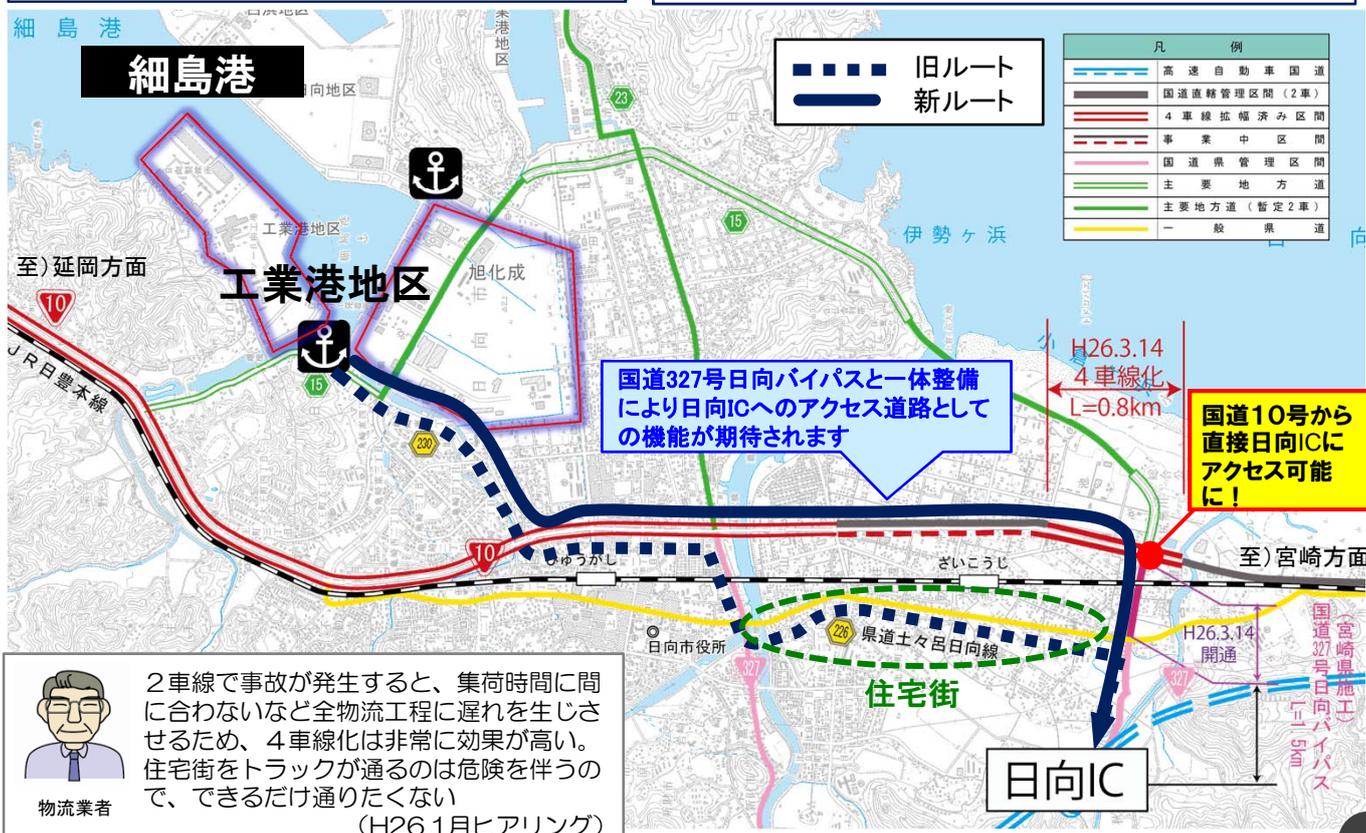
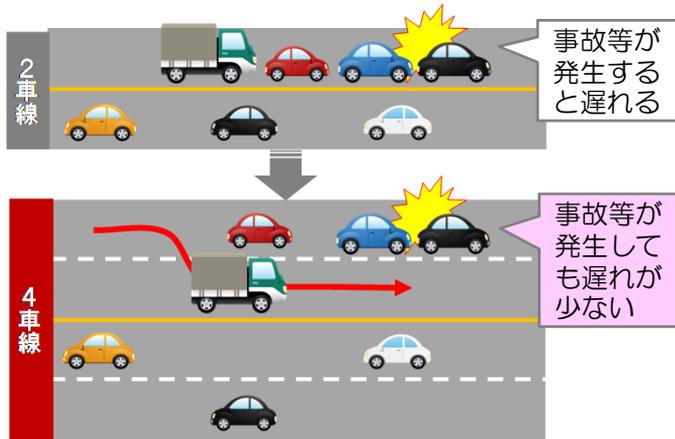
- H22.8、重点港湾に選定され、コンテナターミナルの拡張等に着手し、東九州の物流拠点としてさらなる機能の拡充に取り組んでいます。



重点港湾指定(H22.8)

信頼性の高いアクセスルートを確保

- 4車線のルートを確保することにより、交通事故等が発生した場合もトラックが滞りなく通行できるようになります。



物流業者

2車線で事故が発生すると、集荷時間に間に合わないなど全物流工程に遅れを生じさせるため、4車線化は非常に効果が高い。住宅街をトラックが通るのは危険を伴うので、できるだけ通りたくない

(H26.1月ヒアリング)

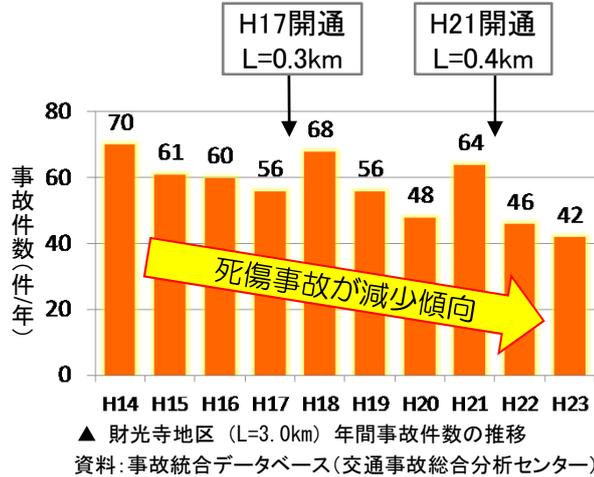
【交通安全】 道路利用者の交通安全性が向上します！

- 国道10号の財光寺地区（2車線区間）では、交通混雑に起因する追突事故や右折事故などの交通事故が多く発生していました。
- 4車線化により混雑が解消され、**交通事故の減少**が期待されるほか、歩道が5.5mに広がり**児童、生徒が安心して通学**できるようになります。

4車線開通により交通事故減少等が期待されます。

交通事故の減少が期待されます

- 事業区間の財光寺地区(L=3.0m)では、交通渋滞に伴う追突や右折時事故が多発していました。
- 部分開通とともに死傷事故が減少しています。
- 今回開通により4車線区間が増加し、さらなる事故の減少が期待されます。

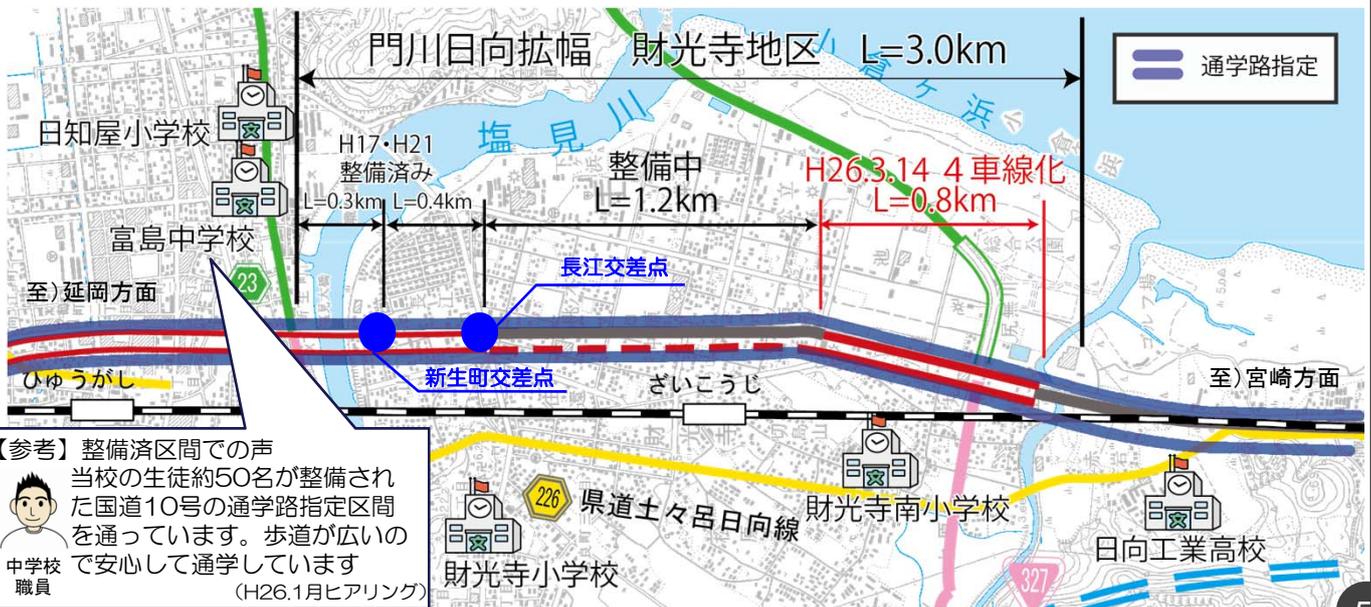


安心して通学できるようになります

- 以前は歩道が狭く離合が困難な状況でした。
- 歩道が約1.8mから5.5mに広がり、安心して通学できるようになります。



- 事業区間周辺には学校が集中して立地しており、国道10号が通学路として利用されています。
- 歩道拡幅により、安全安心な通学が可能となります。



【参考】整備済区間での声
当校の生徒約50名が整備された国道10号の通学路指定区間を通過しています。歩道が広いので安心して通学しています
(H26.1月ヒアリング)
中学校 職員

【医療支援】

地域の救急医療活動を支援します！

- 門川町・日向市の救急搬送病院は国道10号沿線に立地しており、搬送時に必ず国道10号を利用しなければならない状況にあります。
- 国道10号の4車線化により迅速かつ安静な救急搬送が可能となり、高齢化等の影響で増加する搬送患者の負担軽減、救急救命率の向上が期待されます。

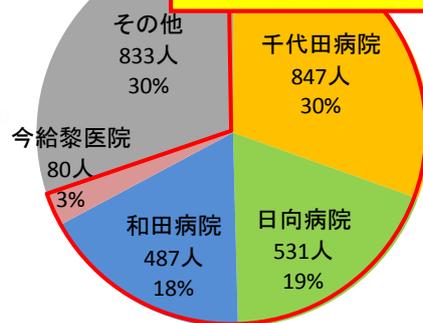
門川町・日向市の円滑な救急医療を支援します

救急搬送時の生命線となる国道10号



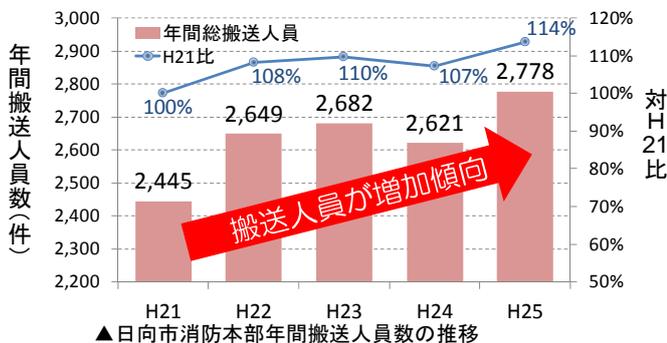
- 門川町・日向市の主な二次救急医療病院（4箇所）は、国道10号沿いに集中しています。
- 中山間地域からの搬送ルートは必ず国道10号に合流するため、国道10号は救急搬送における生命線となっています。

主要二次医療病院が約7割を占める



▲病院別年間搬送人数(H25)
資料：日向市消防本部提供資料

- 高齢化の影響もあり、門川町・日向市の年間搬送人員数は、増加傾向にあります。



▲日向市消防本部年間搬送人員数の推移
資料：日向市消防本部提供資料



日向市消防隊員

4車線区間では現場に到着する時間が早くなっています。また、ブレーキや横揺れの回数も少なくなり、患者さんへの負担も軽減されます。(H26.1月ヒアリング)

南部地域からの搬送が円滑化

- お倉ヶ浜交差点の交通渋滞が解消し、日向市南部地域から千代田病院へのアクセスが向上します。

